

平成 29 年 3 月期決算について

- ・ 営業収入51,709百万円、営業利益6,302百万円、当期純利益4,944百万円
- ・ 営業利益率は、12.2%
- ・ 4期連続で増収増益を達成

Peach Aviation 株式会社（以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一）は、本日、平成29年3月期の決算を取りまとめました。

営業収入は 51,709 百万円（前期実績:47,939 百万円）、営業利益は 6,302 百万円（前期実績:6,181 百万円）、当期純利益は 4,944 百万円（前期実績:2,744 百万円）となり、4 期連続で増収増益となりました。

当期における営業利益率は 12.2%、平均搭乗率は 85.4%（有償ベース）、有償旅客数は約 513 万人でした。

代表取締役 CEO の井上 慎一は「たくさんのお客様にご搭乗いただき、4 期連続での増収増益を達成することができました。Peach をサポートいただいた、すべての皆様に心より感謝申し上げます。昨年度は日本の LCC として初の関西・羽田—上海線、そして那覇—バンコク線を就航するなど、業界のパイオニアとして事業を展開してまいりました。今年度も 9 月には仙台空港を拠点とした路線を展開するなど、さらに Peach のネットワークを拡大してまいります。そして、Peach は「価格競争から価値創造へ」をテーマに次のステージへと進みます。今まで通り手頃な運賃を維持しつつも、航空会社の枠に捉われない取り組みで独自の体験価値を高め、成長著しいアジアの需要を開拓していきます。Peach はこれからも安全運航を最優先に、健全な経営を継続し、業界のパイオニアとして独自性を発揮しながら、日本とアジアのかけ橋を目指してまいります」と述べています。

【損益計算書】平成 29 年 3 月期の業績（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日、単位:百万円）

科 目	当事業年度	前事業年度	増減
営業収入	51,709	47,939	3,770
営業利益	6,302	6,181	121
経常利益	5,387	4,759	628
当期純利益	4,944	2,744	2,199